



## 間接修復物洗浄ジェル

# ジルクリーン 使用説明書

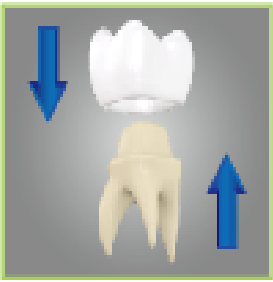

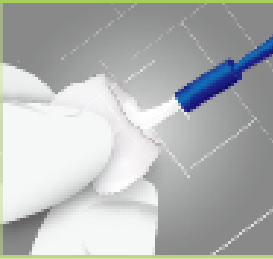
### 使用目的(適用)

本品は、修復物の試適後に汚染された修復物(ジルコニア、メタル、ポーセレン、ニケイ酸リチウムなど)の被着面を清掃するために、口腔外で使用する洗浄ジェルです。

### 成分

水酸化カリウム(5%未満)、水、その他

### 使用方法

	ジルコニア、メタル、コンポジット製修復物の洗浄	ポーセレン、ニケイ酸リチウム製修復物の洗浄 ※ラボサイドでフッ化水素酸処理をしている場合
	①試適(咬合と適合性をチェック)します。 ②水洗し、オイルフリーのエアードライヤーで乾燥させます。 ③本品のキャップを外し、付属のシリンジチップを取り付け、試し出しを行います。	①試適(咬合と適合性をチェック)します。 ②水洗し、オイルフリーのエアードライヤーで乾燥させます。 ③本品のキャップを外し、付属のシリンジチップを取り付け、試し出しを行います。
	④本品を修復物の被着面に1層塗布します。 ⑤20秒後に修復物の被着面を十分に水洗し、オイルフリーのエアードライヤーにて乾燥させます。 ⑥修復物がサンドブラスト処理されていない場合は、修復物の被着面をサンドブラスト処理します。	④本品を修復物の被着面に1層塗布します。 ⑤20秒後に修復物の被着面を十分に水洗し、オイルフリーのエアードライヤーにて乾燥させます。 ⑥修復物がサンドブラスト処理されていない場合は、修復物の被着面をサンドブラスト処理します。
	⑦修復物の材質に適したプライマー(例:ビスコ社 プライムプラスなど)を使用して、製造販売業者の指示に従って、修復物の被着面をプライマー処理します。	⑦修復物の材質に適したプライマー(例:ビスコ社 ポーセレンプライマーまたはビスシランなど)を使用して、製造販売業者の指示に従って、修復物接着面をプライマー処理します。 <b>※歯科医院様にて、修復物の試適後に、口腔外で修復物のフッ化水素酸処理を行う場合は、本品の使用は不要です。</b>
⑧シリンジチップは単回使用のため、シリンジチップを再使用せずに適切に廃棄し、新しいシリンジチップに交換してください。		

## 使用上のご注意

### 【禁忌】

- ・本品は歯科用間接修復物洗浄用ジェルです。本書の使用目的以外には使用しないでください。
- ・本品は口腔内では使用しないこと。
- ・シリコン系ペーストと接触した修復物の洗浄には使用しないこと。

### 【警告】

- ・本品はアルカリ性のため、化学火傷を引き起こす可能性があります。
- ・蒸気を吸い込まないでください。
- ・目に接触した場合には、早急に大量の水で洗浄し、医師の診断を受けて下さい。
- ・防護衣などを着用し、目、顔、手などを防護して下さい。
- ・本品を使用してエナメル質や象牙質表面をエッチングしないで下さい。
- ・本品を皮膚に付着させたり、長時間放置した場合には、損傷を起こすことがあります。万が一、他の組織に接触させた場合は、直ちに大量の水で数分間洗浄してください。
- ・本品の使用中に抵抗がある場合は、シリンジチップを交換し、試し出しを行って下さい。付属されているシリンジチップを使用してください。
- ・本品を飲み込まないで下さい。
- ・本品に再度キャップをする場合は、付属のキャップ(ルアーロック式)を装着して下さい。
- ・本品は危険廃棄物として廃棄して下さい。廃棄方法については【廃棄方法】を参照して下さい。

### 【使用上の注意】

- ・本品は歯科医師が使用すること。
- ・交差感染: シリンジチップは単回使用です。シリンジチップのご使用後または汚染された場合は廃棄して再使用しないで下さい。
- ・本品を取扱中にシリンジの汚染を避けるために衛生保護カバーの使用をお勧めします。シリンジが汚染された場合には【廃棄方法】に従い、清掃や消毒をしないで下さい。

### 【予防】

- ・本品による洗浄後に、唾液や血液による修復物の汚染を絶対に避けてください。汚染した場合は、修復物全体の処置を繰り返してください。
- ・術者や補助者は保護眼鏡や手袋を装着してください。
- ・洗浄後、プライマーを再塗布してください。
- ・SDS(安全データシート)は、モリムラホームページ <http://www.morimura-jpn.co.jp> にて入手可能です。

### 【廃棄方法】

使用後のシリンジチップを廃棄してください。シリンジ内の5mLのジェルに対して、3mLのホワイトビネガー(食用酢)を積層して混和します。いったん混和物が黄色になりましたら、排水にて捨てることができます。ジェルに少量のホワイトビネガー(食用酢)をゆっくりと加え、溶液が黄色になるまでジェルを混和し、分解させます。空いたシリンジに再びキャップをして、廃棄してください。

## 保管方法

高温多湿、直射日光を避けた室温(20～25℃)で保管して下さい。



株式会社 **モリムラ**

〒110-0005 東京都台東区上野 3-17-10

TEL.03-5808-9350 FAX.03-5808-9351